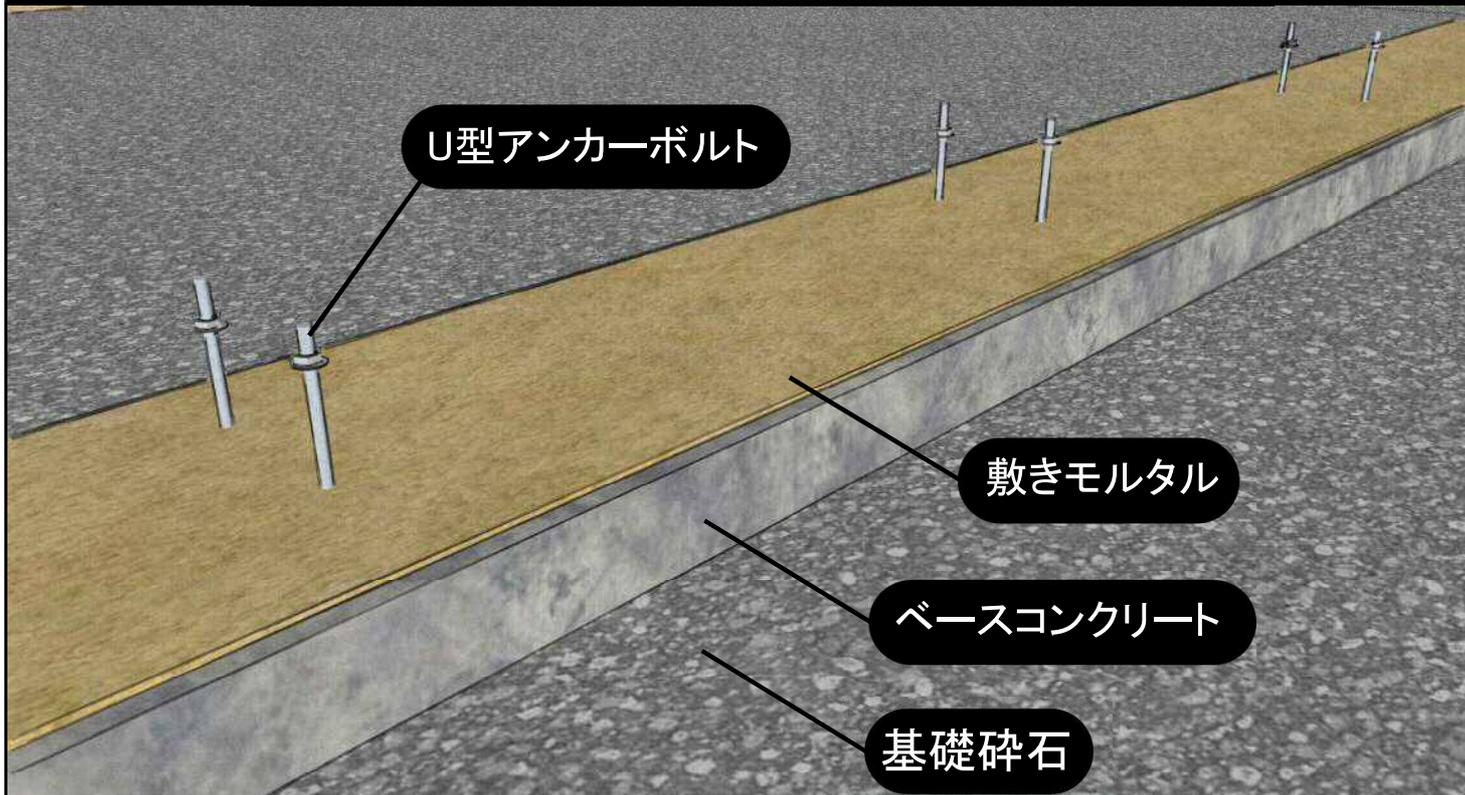
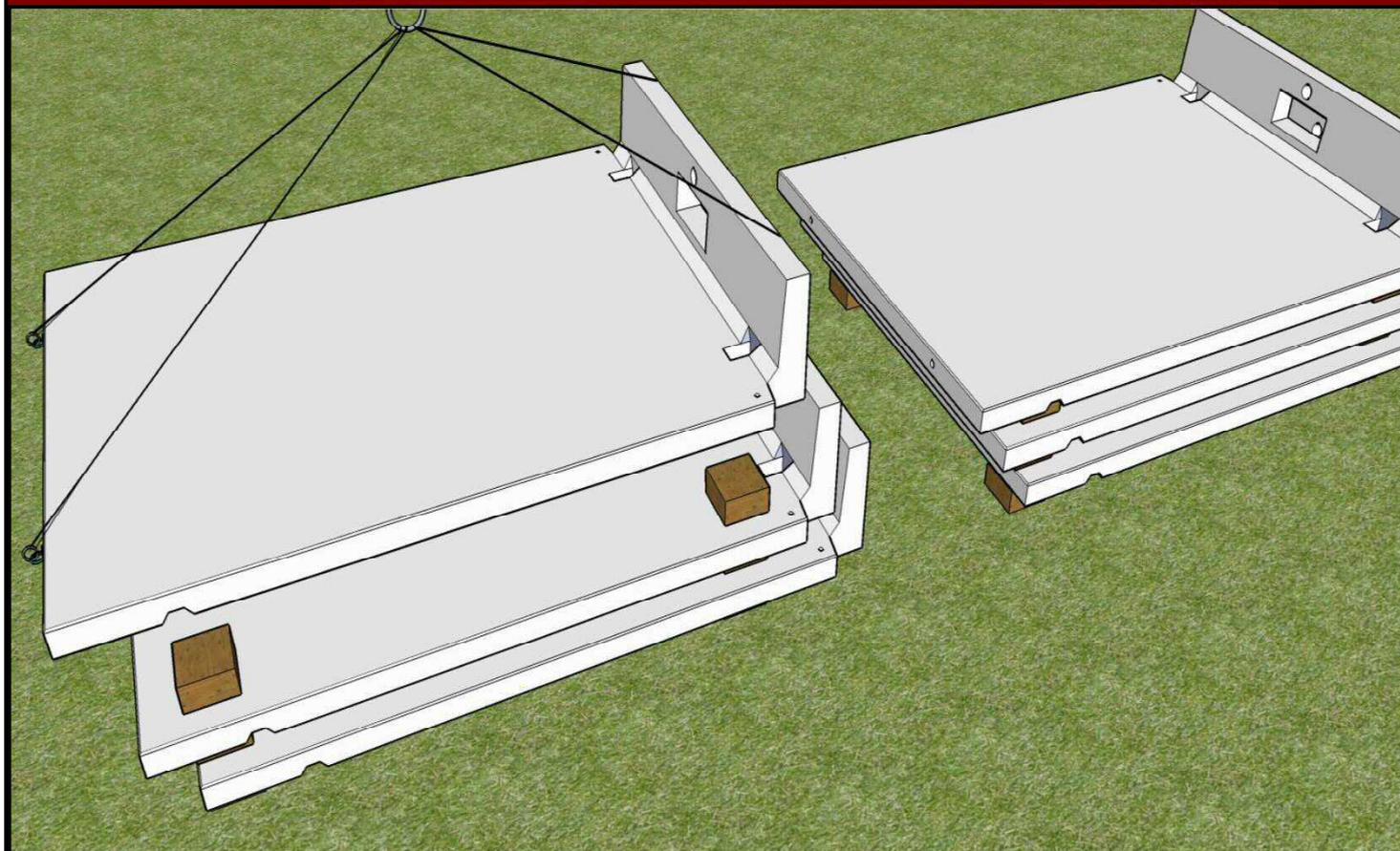


防火壁施工要領書

※事前準備 ベースコンクリート施工を、予め行って下さい。(U型アンカーボルト埋込)

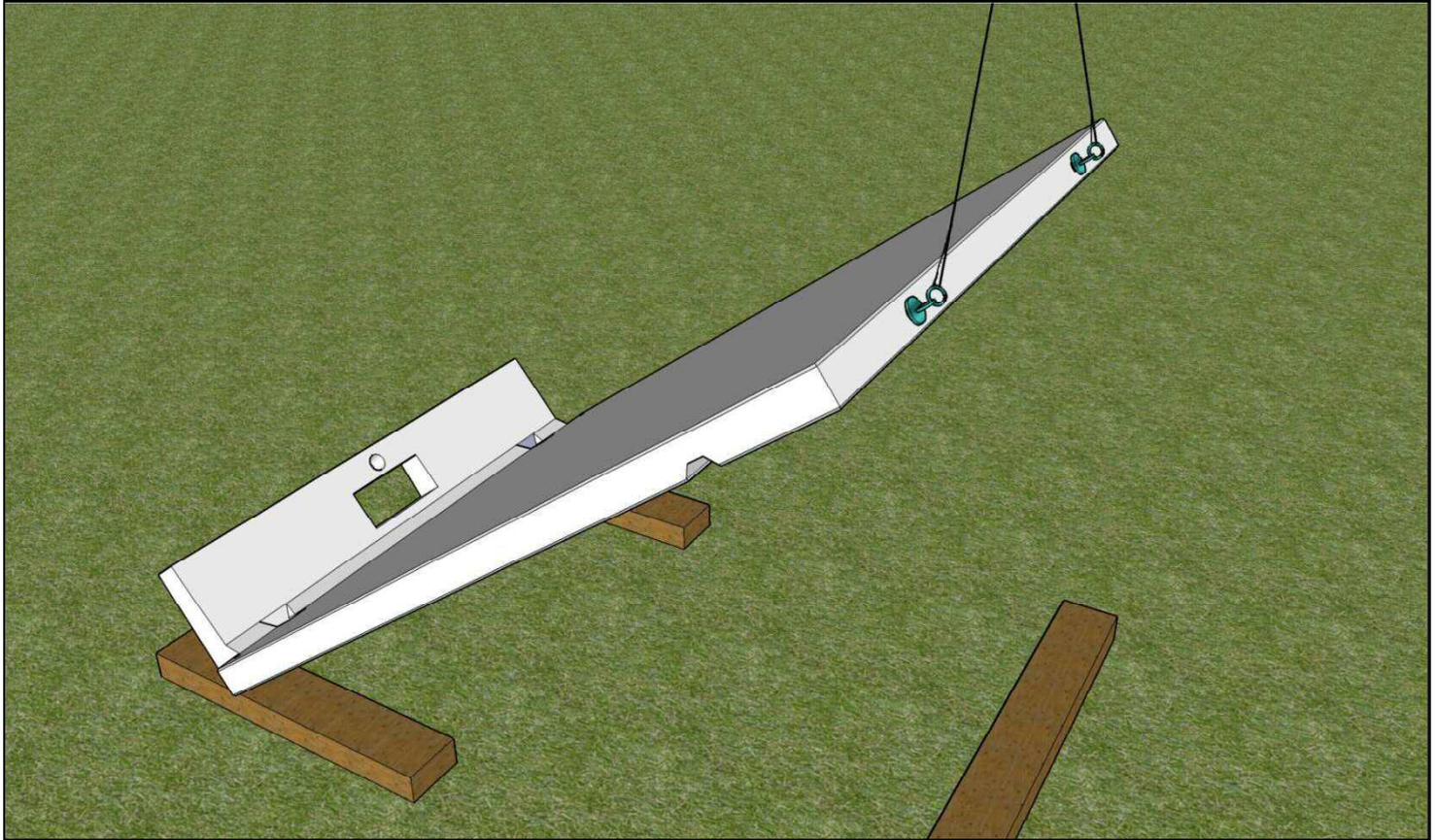


①搬入時の注意 車からの荷降ろしの際には、下図の4ヶ所を吊ってください。



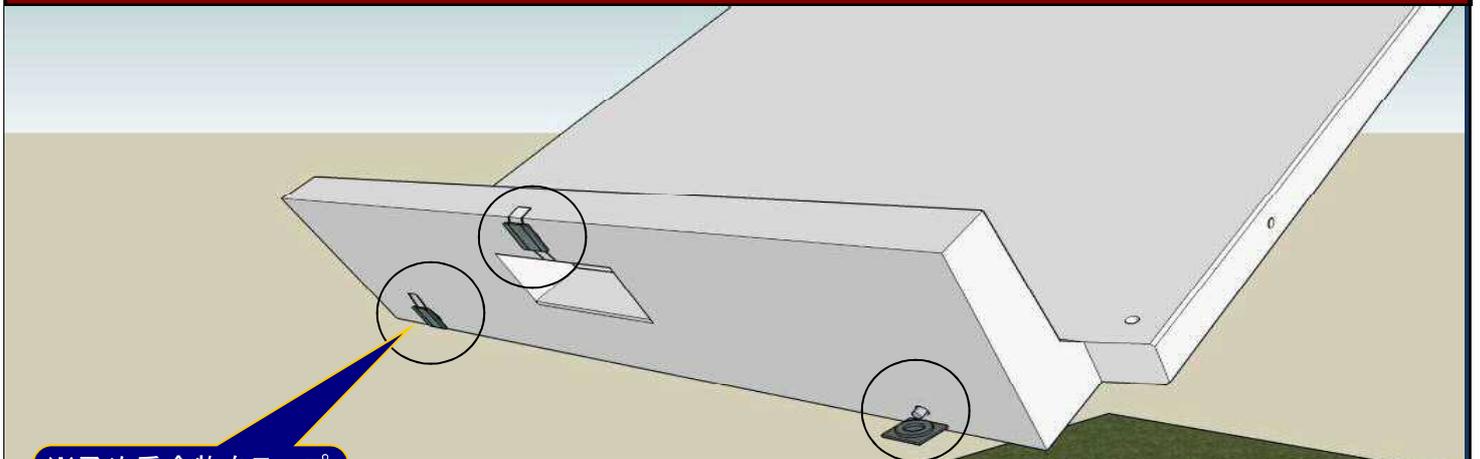
- ※製品との間隔を十分にあけて下さい。(吊りおこしの際に、当たらないように)
- ※角材は現場にて御用意下さい。
- ※製品の表面へのドロ汚れ、角かけ等が発生しないよう、お願い致します。

②防火壁を吊る



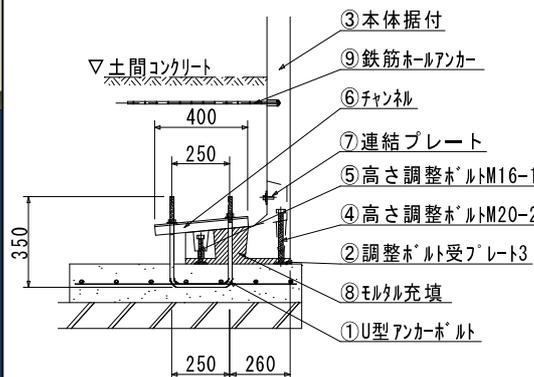
※吊りフックを上部インサート部にネジ止めをする。(工具を使用し、確実に締める。)

③据付施工



※予め受金物をテープ等で固定しておくと、作業がしやすくなります。

【施工例】

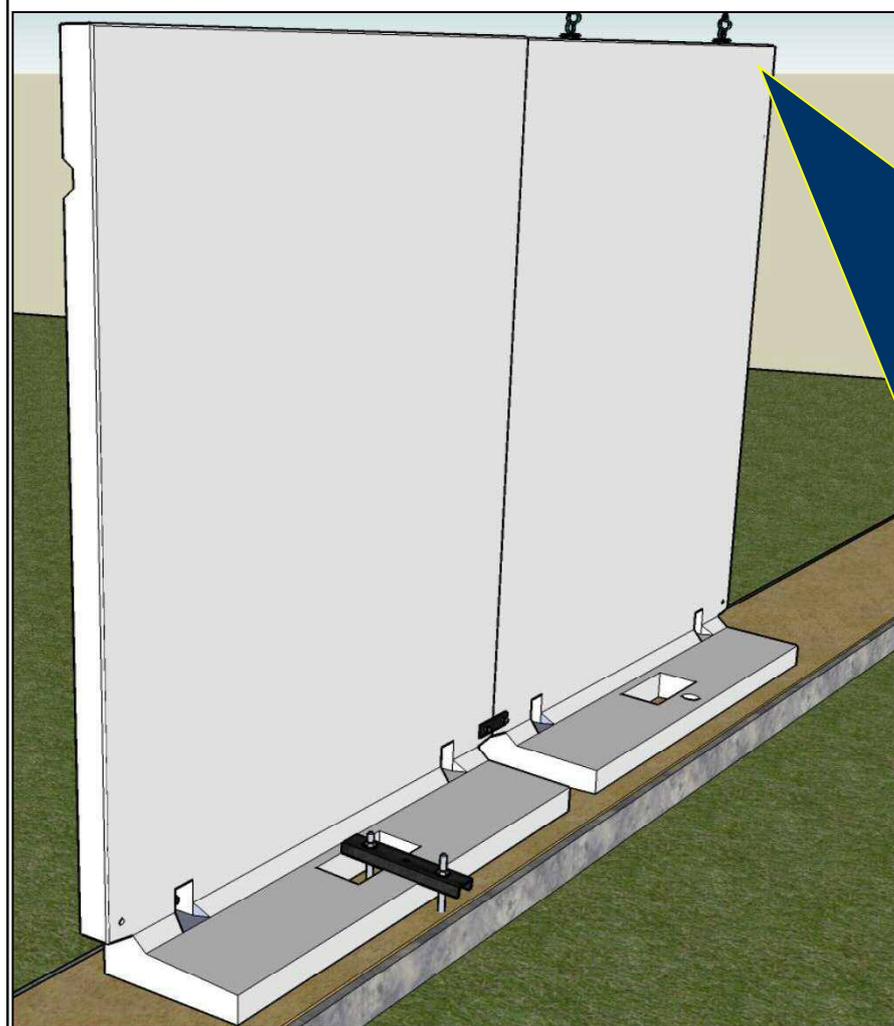
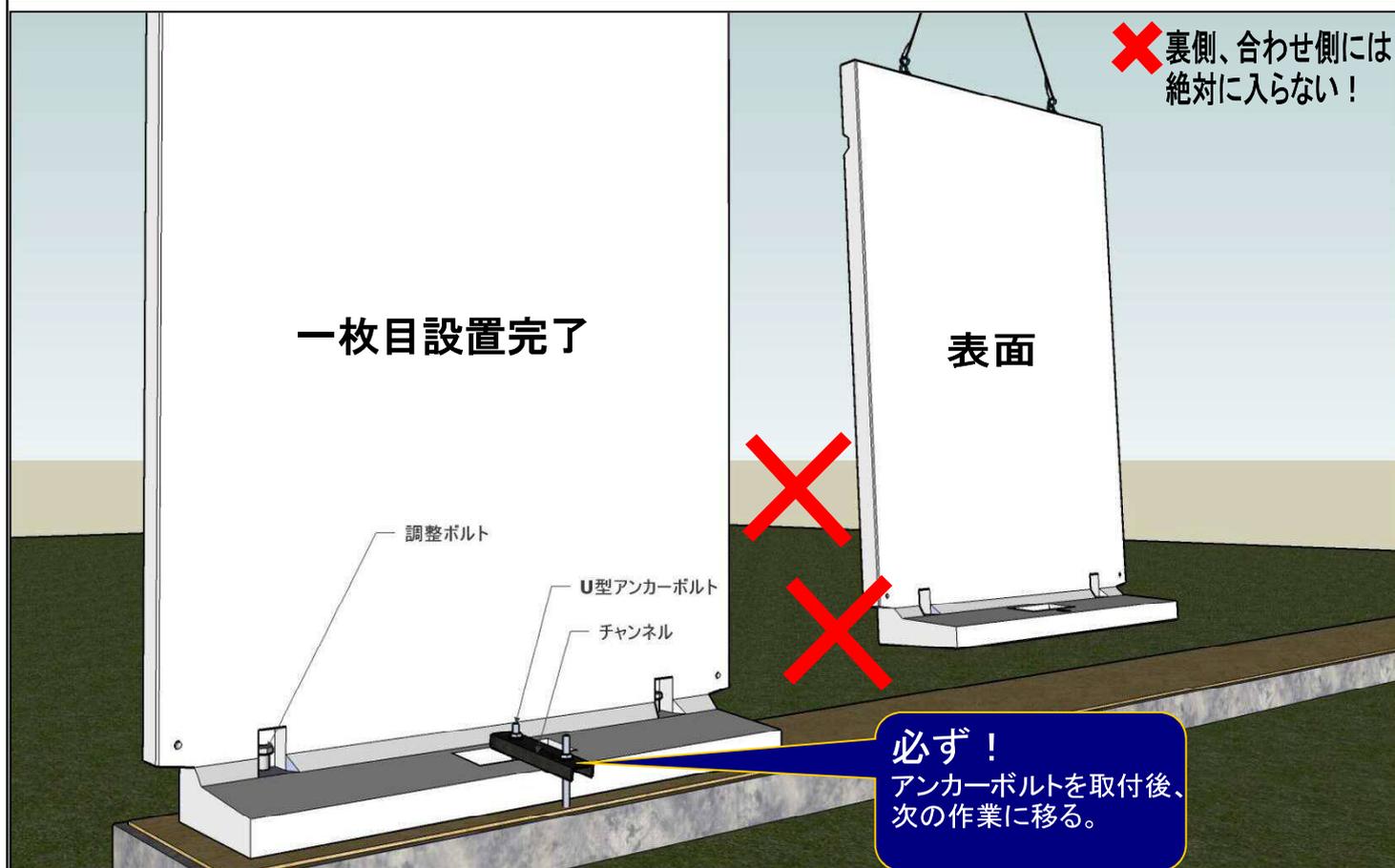


施工手順

①	ベースコンクリート施工時にU型アンカーボルト埋込(位置を確認)
②	高さ調整用ボルト受金物を3枚ベースの上に敷く
③	クレーン等で本体据付(安全上③~⑦の手順が終わるまで吊ったまま)
④	高さ調整用ボルトM20とM16の3点でレベル調整
⑤	チャンネルで本体とU型アンカーボルトを固定
⑥	⑦ 連結プレートで横の連結(上下2ヶ所)
⑧	本体の下までモルタルが回るように充填(敷らかめだと作業性がよい)
⑨	必要に応じて鉄筋ホールアンカーで補強

【危険!!】本体とU型アンカーの固定が完全に終わるまで、壁の裏には絶対に入らないで下さい。転倒の恐れがあります。

④設置作業手順



①上部インサートに設置した吊りフックにワイヤーを取付け、レッカーで吊る。

※レッカーの運転手には、最大限ゆっくり降ろして貰うように指示して下さい。

※裏側、合わせ側の隙間には絶対に入らないで下さい。やむを得ず行う場合は、必ず誘導員をつけて下さい。

②墨出した位置に据え付ける。

③高さ調整ボルトにより水平垂直を調整する。

④アンカーボルトと本体を、チャンネルにより固定する。

※本体をアンカーボルトで固定する前に、吊りワイヤーを絶対に外さないで下さい。

※アンカーボルトで固定しない状態で、次の防火壁の施工を行うことは絶対にしないで下さい。

⑤隣の防火壁をジョイント金具で止める。
(表に2ヶ所、裏に2ヶ所あり)